

氏 名	職 名	学 位
川島 眞	教授	社会学修士

担当科目	(学部) 教育心理学、教育相談概論、教育相談特論 介護等体験事前指導Ⅰ・Ⅱ、心理学の基礎／人間の心理、 臨床心理学Ⅰ・Ⅱ (大学院) 教育心理学特論
研究分野	臨床心理学、教育心理学、パーソナリティ心理学
所属学会	公益社団法人日本心理学会、一般社団法人日本心理臨床学会、日本教育心理学会 他

学会および社会における主な活動	
(学外委員等) ①埼玉県立川越特別支援学校 学校運営協議会委員(旧学校評議員)、2011年4月～現在に至る ②川越市立大東東小学校 学校運営協議会委員(委員長)、2021年4月～現在に至る ③社会福祉法人 河田母子厚生会理事、2012年4月～現在に至る	
主要研究業績	
【学会発表】 母子生活支援施設の心理職 ― 25年の軌跡と未来― 第5回日本公認心理師学会学術集会(共同、2025年12月7日) 母子生活支援施設において心理職を務める者4名による共同研究として日本公認心理師学会の自主シンポジウムとして発表を行った。母子生活支援施設における非常勤心理職として当初から関わってきた経験から、入所者特性の変化と生活臨床のあり方と施設職員との連携のあり方を概観し、地域からの母子生活支援施設への期待と心理職としての貢献方法についても検討し、話題提供者として発表した。	
【対談】 特別企画(対談) 尚美学園大学における教職課程の振り返りと展望―学校法人尚美学園創立100周年を記念して― 尚美学園大学教職課程年報第8号(2026年3月31日発行) 学校法人尚美学園の創立100周年として特別企画された対談に前教職・資格課程センター長の立場で出席し、現センター長大野好司先生との対談を行った。 (掲載頁2頁～8頁)(全頁数25頁。対談者：川島眞、大野好司)	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
特になし	

氏 名	職 名	学 位
河内 純	教授	芸術学士

担当科目	【学部】芸術表現Ⅰ・Ⅱ（ピアノ）、専攻実技Ⅲ～Ⅷ（ピアノ）、総合演習 A・B（ピアノ）、室内楽Ⅲ・Ⅳ（ピアノ）、卒業研究（ピアノ） 【大学院】器楽実習、鍵盤音楽作品研究Ⅰ
研究分野	ピアノ演奏法、ピアノ指導法
所属学会	（公財）日本ピアノ教育連盟、（一社）全日本ピアノ指導者協会、埼玉県音楽家協会、国際ピアノデュオ協会

学会および社会における主な活動	
【審査】 ・第 58 回カワイ音楽コンクール カワイこどもピアノコンクール東関東・埼玉大会連弾部門 A・B・C・中学生コース、カワイピアノコンクール北関東本選会ソロ部門 A・B・C コース/連弾部門 A・B コース 2025 年 4 月 ・第 49 回ピティナ・ピアノコンペティション東日本 F 級 4 地区本選 2025 年 8 月 ・日本ピアノ研究会第 25 回北関東 C ジュニアピアノコンクール本選会 A・B・C・D・E・V 課程 ジュニア連弾部門 2025 年 10 月 ・金沢市音楽コンクール 第 36 回ピアノコンクール 幼児、小学校低学年・中学年・高学年、中学校、高等学校、大学・一般 A、大学・一般 B、連弾の部 2025 年 11 月 ・第 30 回美里町遺跡の森ピアノコンクール A・D 部門 2025 年 11 月 ・日本ピアノ教育連盟 第 42 回ピアノオーディション全国大会チャレンジ部門 2026 年 3 月 【学会活動】 ・日本ピアノ教育連盟 常務理事・教育セミナー委員長・関東甲信越支部長 ・埼玉県音楽家協会 会長	
主要研究業績	
【コンサート】 ・ピアノコース教員による教育研究演奏会 2025 年 6 月 尚美パストラルホール 演奏曲目：ベートーヴェン／ピアノ・ソナタ 第 22 番 ヘ長調 作品 54 ・尚美学園大学教員によるファカルティコンサート 2025 年 10 月 ヤマハ銀座コンサートサロン 演奏曲目：ショパン／ノクターン 作品 37	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏 名	職 名	学 位
小島 有利子	教授	Doctor of Musical Arts (音楽芸術博士)

担当科目	【大学院】電子音響音楽特殊研究、音楽理論特殊研究、音楽作品分析研究 I、音楽作品分析研究 II、修士副論文主査、音楽創作実習 I、音楽創作実習 II、修士リサイタル指導 【学部】現代音楽研究、20 世紀音楽研究、芸術表現 I、芸術表現 II、専攻実技 VII、専攻実技 VIII、卒業研究
研究分野	-作曲（管弦楽、室内楽、独奏曲、邦楽曲等） -電子音響音楽（fixed, mixed, live electronics, sound design, sound installation, マルチメディアコラボレーション等） -音楽理論（楽曲分析、電子音響音楽分析等） -音楽学（電子音響音楽の歴史、音楽創作の美学等） -音楽 AI の研究と実践
所属学会	JSCM 日本現代音楽協会、JFC 日本作曲家協議会、JSMPC 日本音楽知覚 認知学会、JSSA 先端芸術音楽創作学会、ICMA 国際コンピュータ音楽協 会、IRCAM Forum フランス国営音楽音響研究所フォーラム

学会および社会における主な活動	
- TIAA 東京国際芸術協会 全日本作曲家コンクール審査員および全日本ジュニアクラシック音楽コンクール作曲部門本選会審査員 - 特定非営利活動法人 JSCM 日本現代音楽協会 メディアプロジェクト委員および国際部委員 - 特定非営利活動法人グローヴィル創立者・理事・芸術監督として演奏会、セミナー、ハッカソン等の企画運営を通じた国際社会貢献活動 -EMS 国際電子音響音楽学会 論文査読委員・口頭発表司会	
主要研究業績・	
MS 国際電子音響音楽学会にて研究論文の口頭発表およびネット公開 Analysis of "Waka" by Michiko Toyama: Cultural Influence on the Creation of the First Electroacoustic Music by a Japanese Woman	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏 名	職 名	学 位
後藤 文夫	教授	芸術学修士

担当科目	学部：「専攻実技（ユーフォニアム）Ⅰ～Ⅷ」「基礎演習A・B」「教職合奏B」 「吹奏楽Ⅰ～Ⅷ」「室内楽Ⅰ～Ⅳ」 大学院：「管弦打作品研究Ⅰ・Ⅱ」「器楽実習」「修士リサイタル」
研究分野	「ユーフォニアムを中心とする金管楽器演奏法」 「管弦楽における Tenortuba、Basstrumpet の位置づけ」 「吹奏楽」
所属学会	日本管楽芸術学会 一般社団法人 日本管打・吹奏楽学会

学会および社会における主な活動	
・川越リージョナル・ウィンドオーケストラ音楽学術指導者として第 2 回特別演奏会その他のコンサートを指揮。 ・川越市施設管理公社主催の音楽アウトリーチ人材派遣オーディション審査員。 ・ウェスタ川越主催「2 音大クラシックコンサート」に毎年指揮者として出演。	
主要研究業績	
・『同属楽器 Consort System によるアンサンブル・レパートリーの可能性』～室内楽編曲 4 曲に基づいて～ ・『ハーモニウムジークから吹奏楽への変遷にかんする一考察』 ・『認知と解釈』～金管楽器実技指導の教育手法に関する一考察～	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
特に無し	

氏 名	職 名	学 位
坪口 昌恭	教授	工学士

担当科目	専攻実技 I～VIII、キーボード演習 I・II、アドリブ演習 A・B、ジャズ・アンサンブル A・B、ポップスハーモニーC・D、副科ジャズピアノ I・II、卒業研究、ジャズ&コンテンポラリー実習 I・II、ジャズ&コンテンポラリー作品研究 I・II、器楽実習、リサイタル演習(JC 分野修士副論文主査)
研究分野	■ジャズ・イディオムに基づくピアノ演奏ならびに作編曲 ■エレクトロニクスを駆使した即興演奏ならびに音楽制作 ■バリー・ハリス・メソッドに基づくジャズの教育手法 ■ミクスチャー・ミュージック探求
所属学会	■日本ポピュラー音楽学会 ■日本コンピュータ音楽協会

学会および社会における主な活動

<2025 年度>演奏活動(時系列)
 ■「菊地成孔 DUB SEXTET reunion」(Blue Note 東京にて 2 公演)
 ■坪口昌恭×伊藤ゴロー「ボッサ・ナイト」(神田 POLARIS)
 ■“Modular Friendly” (Modular System ソロパフォーマンス。三軒茶屋 Space Orbit にて 3 公演)
 ■中尾憲太郎とのセッション(神田 POLARIS にて 2 公演)
 ■Toku's Lounge(TOKU、坪口、荻原亮、日野賢二ほか。六本木 Electrik 神社)
 ■“TOKYO LAB” バンドマスターとしてのライブ(Textures feat.Nimisha。恵比寿 Blue Note Place、南青山 BAROOM)
 ■N.R.K. (nova realtempa komponado) (吉田達也、加藤一平、坪口。吉祥寺 曼荼羅)
 ■坂田 明×Triple Edge(藤掛正隆、早川岳晴、坪口。名京阪北陸ツアー含む 7 公演)
 ■坪口昌恭 Textures(坪口リーダー・ピアノカルテット、横山和明、大儀見元ほか。新宿 PIT INN にて 2 公演)
 ■坪口昌恭／織原良次 DUO Plays Weather Report(下北沢 No Room For Squares にて 2 公演)
 ■『REVUE THE FULLDESIGN 2025』への出演(新宿 PIT INN)
 ■Ortance(坪口リーダーバンド、西田修大、大井一彌。新宿 PIT INN、Blue Note Place にて 3 公演)
 ■LOL 企画 DJ イベント出演(大塚広子、坪口ほか。渋谷 PARCO「QUATTRO LABO」)
 ■JAZZ 井(ジャズイ)プロデューサー(UA、山下洋輔、ソエジマトシキらと共に出演、ハーモニーホールふくい大ホール)
 ■深宵(田中邦和、坪口、鈴木正人、山口とも。日ノ出町シャノアールにて 2 回)
 ■Alan Kwan との DUO(南青山 Polaris、下北沢 No Room For Squares)
 ■Radio-Acoustique(坪口リーダー・ピアノトリオ、菊地雅晃、藤井信雄。荻窪 Velvetsun)
 ■Tokyo Lab Sessions 2026 Duo Tzbo〜ふたり、つぼぐち。(高岩遼との DUO。池尻 Good Tempo)
 ■KAKULULU Presents Alone #3 坪口昌恭 Solo Piano(東池袋 KAKULULU)
 ■Tomo Nakayama Special Birthday Session!!(金沢 Jazz Bar Dolphin)
 ■東京ザヴィスルバツハ「TZ-1」(菊地成孔と DUO、新宿 PIT INN 坪口 3Days3 日目)

主要研究業績

<2025 年度>
 ■執筆活動
 ・タワーレコード発行 intoxicate 誌 180 号への投稿(Thundercat の新作『Distracted』レビュー)
 ・シンセサイザー専門誌 FILTER (Vol.09) (Vol.10) にて新製品機材レビュー
 ■音楽活動(録音作品)
 ・Ortance 3rd Album『oner act』ライブ CD アルバム発売(9 月 10 日、APOLLO SOUNDS)
 ・坂田明×Triple Edge『HOKURIKU』ライブ CD アルバム発売(7 月 15 日、Fulldesign Records)
 ・akiko デジタルシングル《Manual》トラック制作(3 月 28 日、アビリティミュージズ)
 ・ライブ演奏動画 14 種を Youtube に公開(Ortance、Textures、Pf Solo&Electronics 他)
 ■学外講座
 ・早稲田大学エクステンションセンターのオンライン講座「ジャズ名曲構造分析」全 10 回
 ・Special Workshop “Bebop to Nu-Jazz” 金沢 Jazz & Bar Dolphin(2 月)
 ■学内学生指導
 ・国府弘子客員教授特別講座 企画オーガナイズ、指導サポート(6 月、1 月)

文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績

特になし

氏 名	職 名	学 位
宮本 憲二	教授	芸術学士

担当科目	学部：音楽科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、音楽科教育実践研究、 教育実習指導Ａ・Ｂ、教職実践演習、総合的な学習の指導法 大学院：音楽教育研究法、音楽教育特殊研究、音楽教育フィールド研究Ｂ
研究分野	音楽教育学、教員養成
所属学会	一般社団法人日本教育学会、日本音楽教育学会、日本学校音楽教育実践学会、日本教材学会、一般社団法人東洋音楽学会、公益社団法人当道音楽会

学会および社会における主な活動	
〈取得免許・資格等〉 ・中学校教諭（音楽）、高等学校教諭（音楽）教員免許状取得 ・生田流箏曲・野川流三絃職格（教授資格）取得 ・奈良県公立学校管理職候補者選考試験（教頭）合格 ・奈良県公立学校管理職候補者選考試験（校長）合格 〈学会における活動及び役員等〉 ・一般社団法人日本教育学会、日本音楽教育学会、日本学校音楽教育実践学会、日本教材学会、一般社団法人東洋音楽学会、公益社団法人当道音楽会 各会員	
主要研究業績	
・2025 年度については、なし。	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
・2025 年度については、なし。	

氏 名	職 名	学 位
前田 拓郎	准教授	修士（音楽）

担当科目	【学 部】 芸術表現(ﾋﾟｱﾉ)Ⅰ・Ⅱ／専攻実技(ﾋﾟｱﾉ)Ⅲ～Ⅷ 基礎演習 A・B (ﾋﾟｱﾉ) ／ピアノ指導法 A・B／卒業研究(ﾋﾟｱﾉ) 【大学院】 鍵盤音楽作品研究Ⅰ・Ⅱ／アンサンブル演習Ⅱ ピアノ実習Ⅰ・Ⅱ
研究分野	ピアノ演奏法、ピアノ指導法
所属学会	公益財団法人 日本ピアノ教育連盟 国際ピアノデュオ協会

学会および社会における主な活動
【コンクール審査等】 ・ピティナ・ピアノコンペティション 2025 地区予選（高崎地区）（2025 年 7 月） ・チェコ国際音楽コンクール 2025 予選 （2025 年 8 月） ・第 26 回関山楽器ピアノコンクール 2025 （2025 年 11 月） ・第 42 回 JPTA ピアノ・オーディション 関東地区大会 （2025 年 11 月） ・第 59 回カワイ音楽コンクール 地区予選 （2025 年 12 月） ・第 35 回日本クラシック音楽コンクール 全国大会 （2025 年 12 月） ・第 42 回 JPTA ピアノ・オーディション 全国大会 （2026 年 3 月） 【講座等】 堀越高等学校において「音楽作品の”性格”を決める五大要素を体感しよう」の表題で、ピアノ演奏を交えた出前授業を行う。（2025 年 11 月） 【学会その他の活動】 ・（公財）日本ピアノ教育連盟 中央運営委員／関東甲信越支部副支部長 ・国際ピアノデュオ協会 事務局長（協会の運営・管理、コンクール運営等）
主要研究業績
【原稿執筆】 ・（公財）日本ピアノ教育連盟 会報「KLAVIER POST 第 162 号」において、「地区大会課題曲誌上レッスン」を執筆。 【演奏】 ・尚美学園大学ピアノ専攻教員による教育研究演奏会（2025 年 6 月、尚美パストラルホール） ・絆 VOL.20「ベートーヴェン ピアノ協奏曲全曲演奏会」（2025 年 9 月、杉並公会堂大ホール） ・SHOBI FACULTY CONCERT「ショパン 魅惑のノクターン」（2025 年 10 月、ヤマハ銀座コンサートサロン）
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし